

令和7年9月26日発行
熊谷市立市田小学校

花と笑顔とあいさつ「ありがとう」いっぱい学校

市田小HP <http://www.ichida.ed.jp/>

市田小HP→



言葉は心の形

校長 森 洋子

多くの保護者や見守りボランティアの方々に支えられ、前期後半、大変よいスタートが切れました。先生方の元気で楽しい授業がどのクラスでも展開されています。また、前期最大の学校行事の1つ、運動会が目前に迫り、子供たちのパワーと先生方の導きで、いい練習が積み重なっています。子供達がこんなにも力を持っていたのだと感じる事もあり、うれしい毎日です。10/4当日もどうぞ大きな声援をお送りください。子供たちにとっても、保護者の皆様、また私達教職員にとっても心に残る半日にしたいと思っています。

授業が進み、様々な学習で出会う「初めての事」を毎日子供たちは経験しています。**タブレットを使う授業も日常化し、私たち教師の心配をよそに、その扱いは確実に向上**しています。とても頼もしくもあり、臆せず次々に新しい扉を開ける子供たちが少々心配であったりもしています。

タブレットによる学習支援が全国的に定着する中、「小学校に通う児童が、同級生からのいじめで自死」というニュースが7月に報道されました。**学校のタブレットもその原因の一端との報道**。とても悲しい。ギガスクール構想が国を挙げて進む中、大人も子供達も本気で考えたい事の1つです。

生活を、SNSとは切り離すことのできない現在、私達大人は、どのようにすれば子供達を「守る」ことができるのでしょうか？きまりをたくさん作って、「あれはだめ・これも禁止」とすれば、安全な情報機器との付き合い方ができるようになるのでしょうか？**禁止ばかりで、隠れてこっそり、抜け道を探す子になって欲しくはありません**。このタブレット端末使い始めの入門期に、「ネットのマナー」「ネットリテラシー（ルール、リスク、便利さなどを理解。情報を取捨選択する）」を具体的な方法で、大人が繰り返し教える重要性を実感しています。

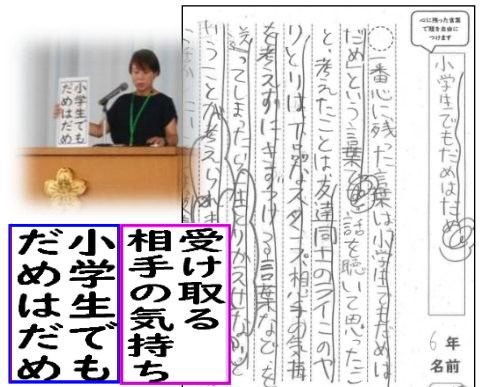
市田小学校では、各教科、タブレットを使う場面を通して、折に触れ、ネットの便利さと同時に、ネットの怖さを子供達に継続して指導しています。「この言葉の選び方はどうかな」「人や誰かの持ち物を写真に撮るときは撮ってもいいですか、と聞くんだよ」等々。保護者の方も、子供たちの使用している情報機器を放置せず、「子どもを守る」意識、**子供達を被害者にも加害者にもしない意識**を持っていただき、確認したり使い方を把握、約束を決めたりして欲しい、と思っています。

ネットでのやり取りやいじめは、**時間と場所、人を選びません**。保護者の皆様、子供たちのタブレット・スマホの使い方や履歴を見てください。それは、自分のお子さんが「いじめをうけないように」という抑止だけでは**ありません**。子供達が「誰かを傷つけることがないか」を見届けるためです。

「誰かを傷つけることがないように教えること」が「わが子を守る」ことにも繋がるのではないかと思います。

例えば、メッセージを友だちに送った…さっきまで返信がすぐ来ていたのに「何ですぐ返信してくれないの!」と怒ったり「嫌なこと言ったかな?」と心配したりしない。「忙しいんだな」と、**相手を想像する心の余裕を持つこと**。「絶対内緒だよ」「必ず返事してね」と言われて困ったら、隠したりせず**大人に助けを求めること**。急ぎでなければ友達とはできるだけ顔を見て直接話すこと。**声色・表情・目を見て話すことの方が、正しく伝えることができること**。言葉を送るときは、**自分がもらってうれしい言葉を使うこと**。マナーが守れなければ、SNSは使えないこと。・・・正しく使えば、情報機器は私たちの強い味方です。

こう考えると、日々使う**言葉は、私たちの心の形です**。そして、**意識すれば磨くことができます**。持っている言葉を、違う言い方に変えて優しく伝える言葉を1つでも多く持つ。きれいな言葉、うれしい言葉、元気がでる言葉を選んで使う。正しいことはそれだけで強いから、優しく言う。**考えて言葉を使うことの繰り返して言葉はどんどん磨かれていきます**。言葉を送った画面の向こうの友達を想像することができれば・・・言葉を大事に使うことができれば・・・きっとネット等での言葉で人を**傷つけ、傷つけられる子供たちを出さない礎を築くことができるのではない**かと思います。情報機器の正しい使い方を教える。これは私たち大人の責任です。このことを心に、市田小学校では日々の教育を積み重ね、前期最後の1ヶ月を元氣いっぱい過ごしていきます。



【7月全校朝会資料・児童感想より】

前期後半開始 ～勉強・運動・詩の暗唱 パワー全開～

長かった夏休みも終わり、学校に子供たちの姿が戻ってきました。学校は子供たちの元気な声で一気に活気を取り戻しました。久しぶりに会った子どもたちは「先生、先生、聞いて」と大騒ぎ。充実した夏休みがうかがえました。

前期後半は、社会科見学、遠足、運動会と学校行事が盛りだくさんです。1人1人が成長できるように子どもたちに指導をしていきます。保護者の皆さん、地域の皆様ご協力おねがいします。



～運動会にむけて～

10月4日（土）・予備日5日（日）8：30から運動会が実施されます。今年の運動会のテーマは「みんなが主役！ 全力出し切れ 市田結（一致団結）！」にきました。応援団は赤組、白組、それぞれの応援団が自己紹介と、運動会に向けての熱い抱負を9月9日の児童集会で全児童に伝えました。今年の見玉は、全員リレーです。赤白それぞれ2組に分かれ走り、4チームが1年生から6年生までバトンをつなぎます。子どもたちの全力の演技や手に汗を握るレースを是非ご覧ください。

